

校長のつぶやきⅡ

校長室便り 第57号

令和3年2月15日 山内

○3年生成績会議 ー教師生活34年目初ー

先週末、3年生に関する成績会議が行われました。卒業がかかった「卒業認定会議」です。教科担当、学級担任、学年主任、管理職等これまで様々な立場でこの会議に臨んできましたが、何の問題もなく、全員が1回で卒業が認められる会議は、34年の教師経験の中で初めてでした。今年の目標は「赤点ゼロ」を掲げました。ただでさえコロナの影響で大変な年なのに、赤点ゼロなんて無理だろうといった声も聞こえてきました。それでも私は岩高生の頑張り先生方の指導を信じていました。特に3年生は全校集会での振る舞いや校内で見かける成長した姿から最高学年としての誇りのようなものも窺えました。

びっくりしたのは、成績はもちろん、出席日数の面でも3年生は全員規定をクリアしました。会議では主任の関先生、担任の浅野先生、安西先生、岩淵先生から岩高生の頑張り先生方への感謝の言葉がありました。よく頑張ってくれました。3年生、だからこそ3月1日までの日々を注意して過ごしてください。

○震度5 ー10年経っても余震ー

13日(土)深夜11時過ぎ、福島県沖を震源とするM7.3、最大震度6強の地震がありました。ここ城山付近の震度は5程度だったと推定されていますが、この規模の地震は震災の年の4月以来です。今朝の時点で断水や停電が続いていたり、詳しい被害が分からない地域もあるようですが、本校では生徒・職員大きな怪我もなく、校舎等にも大きな欠損等は見受けられませんでしたので安心したところです。政府の地震調査委員会によるとこの地震は10年前の余震だそうで、更に同規模の地震が向こう10年間に起こる可能性が高いのだとか。今回は石巻で20センチの津波が観測されたことも同委員会で発表されました。小学校入学前だったり低学年だった岩高生の記憶からはなくなりつつあることですが、震災のことを忘れてはならないということです。今回のことも教訓に、私たちは常に備えておかなければならないということです。こうやって声を上げることが、被災したもの者として、大事な家族を亡くした者としての任務だと再確認しています。

○高校入試出願 ー何人の中学生が岩高をー

今日から第一次募集の出願受付が校長室隣の応接室で行われています。先ほど事務処理の音が聞こえてきました。18日(木)までの受付です。3年生はじめ全校生徒のおかげで、落ち着いて勉強できる環境が整った岩高ですので、是非来てほしいのですが。

校長のつぶやきは今回で今年の56号を上回り目標達成です。引き続き岩高の「今」を発信していきたいと思えます。今回はこれでお終いです。